
小話色々

そこぬけ。

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

小話色々

【コード】

N5465D

【作者名】

そこぬけ。

【あらすじ】

ブラックユーモアの小話が5話あります。過度な期待は失意につながるのをご注意を。

夫婦喧嘩をしている二人。
妻である女が夫に言った。

「いつも飲んだくれてばかり。仕事も長続きしない。

あんたと結婚した私は馬鹿な女ね。」

それを聞いた夫はこう言った。

「ああ、俺もそう思うよ。結婚する前にそれに気づけばよかった。」

ある女性二人の会話。

「うらやましいわ、あなたは顔は綺麗だし、スタイルも抜群で。」

「ありがとう。やっぱり、モデルをやっている母親に似たのかしら。」

それを聞いた彼女はこう言った。

「なんで私の親は、肉屋なんて始めたのかしら。」

ある男性二人の会話。

「お前、酒は飲むのか？」

「飲まないよ。」

「煙草も吸わないよな？」

「煙草も吸わないなあ。」

「ギャンブルもやらないし、彼女もいないよな？」

「ああ、そうだな。」

「じゃあ、お前は自分の人生をどうやって楽しんでるんだ？」

そう訊かれた男は、こう答えた。

「俺の人生の楽しみは、嘘をつくことさ。」

一人の中年の男が病院にやってきた。

「先生、お腹が痛くてつらいんです……」

医者はその男に問いかけた。

「どうして、こんなになるまで放つといたんですか？」

男は頭を落として呟いた。

「俺が体調が悪いつて言ったら、女房が酒をやめろとつるさいんですよ。」

それが聞きたくなくて……」

友人が言った。

「おい、いくら彼女と熱いからって街中でキスは、見ているこつちが恥ずかしくなるよ」

「え？街中でキスしたことなんてないぞ。まさか……」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5465d/>

小話色々

2010年10月20日12時42分発行